

Mga kuwentong pambata mula sa Perez, Quezon

「私の飼っている虎」

# ANG ALAGA KONG TIGRE



Aspiring Citizens for Community Empowerment, Inc. (ACCEI)

## PAMBUNGAD NA MENSAHE

この本は、アクセスが実施する子ども教育プログラムの一環として制作され、フィリピンのケソン州ペレーズ町で出版したものです。

プログラムに参加した子どもたちの経験をモチーフとし、子どもの権利と、権利侵害についての意識を高めることを目的として、制作されました。

この本の基となったエピソードは、アクセスが子どもたちを対象に実施してきた補習授業で子どもたちが語ってくれたものです。絵を描いたり、文章を書いたり、他の人たちの前で自分の物語について発表したりといった活動を通して、子どもたちが家庭や学校や地域での経験について、子どもの権利と関連付けながら、感じ、考え、学べるよう働きかけました。

そうした活動の中で、子どもたちは、自らの幼少期の経験や、自分が直面したことのある問題などをふりかえることを通じて、この本の核となる物語を考え出しました。

それでは、ペレーズの子どもの体験に基づいた物語を見ていきましょう。

Ang Alaga Kong Tigre

Karapatang-ari © 2020 ng Aspiring Citizens for Community Empowerment, Inc. (ACCEI)

Reserbado ang lahat ng karapatan. Hindi maaaring kopyahin o gamitin ang anumang bahagi ng akdang ito, guhit man o teksto, sa anumang paraan, kahit na mimeograph o photocopy, nang walang nakasulat na pahintulot mula sa tagapaglathala.

Inilathala at ipinamamahagi ng  
ASPIRING CITIZENS FOR COMMUNITY EMPOWERMENT, INC. (ACCEI)  
4/F Tempus Place II, Makatarungan Road,  
Central 4, Quezon City  
1100 Philippines  
Telepono: (+632) 3434-79-03  
accessphils@yahoo.com

Pagsasalaysay at pagpapatnugot ni Sharmaine Hernandez  
Ilustrasyon at layout ni Aaron Moises Bonete

ISBN 978-621-96338-3-3

Inilimbag sa Pilipinas



マクシンは私が飼っている虎で、  
昼も夜も  
いつも私といっしょです。



まだ日が高い昼の間は、  
いっしょに野原を  
駆け回っていて、  
息が切れるまで走ります。

そして日が暮れると、  
大好きなマンゴの木の下で、  
星の数を数えます。

私の飼っている虎のマクシンは、  
他の虎とは違います。  
太っていて柔らかいので、大好きです。  
目は優しく、体の縞模様は虹のように  
きれいです。  
そしてうれしい時は、長い尻尾を  
振り続けています。  
こんな虎を見たことがありますか？







「ココイ！ご飯だよ、おいで！」

わ！もう夕方だ。  
夕食時なので、お母さんとおばあさんが  
呼んでいます。  
なので、急いで部屋を出て、  
食卓に向かう前に、マクシンをベッドの  
下に隠します。  
今晚は、マクシンの好物の魚のおかず  
なので、どうやってマクシンの分を  
残そうか、思案します。



ご飯を3口食べた時、  
外から重い足音が聞こえてきた  
ので、一瞬背筋が寒く感じ、  
急いで食べました。

お酒の匂いがし、  
髪の毛が逆立ち、  
もう食べていられなくなって、  
立ち上がって部屋に  
もどりました。




「マクシン？」と小さな声で呼びながら、薄暗い中を探しました。外で叫ぶ声がして、私は耳をふさぎました。でもマクシンは見つかりませんでした。



おばあさんが、「マックス、もうそのぐらいにしなさい」と泣き声で言っているのが聞こえました。私は耳をふさぎました。





目覚めると、日光が照り付け、  
小鳥たちのさえずりが心地よい日でした。  
僕は紙とクレヨンを傍らに置いて、  
眠っていました。  
しばらく、昨夜描いていた絵を眺めました。  
この絵のマクシンの目は鋭く、  
牙がむき出しのままになっていました。  
この絵の虎は、激しく怒っています。  
僕はこの絵を破り捨てました。



「お母さん、お父さんはなぜいつも怒っているの？」と  
私が尋ねると、お母さんは、水を飲んでいた手を休めました。  
お母さんの腕には、新しいアザができていました。  
「お父さんはたくさんの問題を抱えているのよ。」  
という説明でした。  
「ココイ、お父さんが酔っぱらったり、  
お前のことを放っておくのはいいことではないね」とおばあさん。  
「どんなに問題を抱えているとしても、お父さんは家族である  
お母さんやお前を守る責任がある。子どもは親から愛され、  
守られる権利があるからね。」  
私はおばあさんの言葉を聞いて、泣かずにはいられませんでした。  
「私の飼っている虎のマクシンは優しいよ」と小さな声で答えました。  
おばあさんは、ただ微笑んでいました。



僕は部屋にもどり、もう一度紙とクレヨンを取りだして、マクシンの絵を描き始めました。新しい絵のマクシンは、お母さんやおばあさんといっしょに楽しく飛び跳ねています。



その後、うれしくて笑っている姿の僕の姿も描き加えました。そして、家のマンゴの木と、小鳥のさえずりも描き加えました。絵は、楽しく明るい色に包まれました。この紙に、私の家族の一番すばらしいことを描き込みました。







話し合ってみよう！

# Pag-usapan natin!

**#1** マクシンは、普通の虎とどう違いますか？

**#2** ココイは自分のことについて、  
正しく表現していますか？  
なぜですか、またはなぜそうでないですか？

**#3** 家族が抱える大きな問題はどんなことですか？  
ココイはこの問題にどう対処しましたか？

**#4** この話しの結末を考えてみてください。  
ココイはマクシンの絵を描きながら、自分の家族に  
ついてどんなイメージを持っているでしょう？

**#5** この話しの中では、どんな子どもの権利について  
書かれていますか？ あなた自身の生活の中で、  
その権利は守られていますか？



# CHILD'S RIGHTS

この物語は、子どもが暴力、虐待、ネグレクト(養育放棄)から保護される権利についてのものです。

国連が定める、子どもの権利条約の19条において、「子どもたちは親または保護者による虐待やネグレクトから守られるべきである」ことが明記されています。

同条約はまた、各国政府に、親や保護者が子どもたちを守るような条件を整備することを義務付けています。





## あとがき

アクセスフィリピンを代表して、  
今回の本書の発行にご協力いただいた、  
子ども教育プログラムの参加者の皆さん  
(奨学生とその保護者)、  
地域の青年会カマラヤンのメンバー、  
ペレーズ町当局とバランガイ役員の皆さま、  
ペレーズ西小学校の学校長と教師の皆さまの  
励ましや助言など、この事業へのご支援に  
お礼申し上げます。

また、アクセスジャパンからは子どもたちの福祉と  
権利に対しての継続した支援をいただき、そして、  
連合の皆さまにあっては、アクセスフィリピンの事業への  
信頼とご理解をいただき、子ども教育プログラムの  
子どもたちによる3冊の本の発行を実現していただいた  
ことに、この場を借りて感謝申し上げます。

みな様全員に栄光がありますように！



**PATNUGOT**  
Sharmaine Hernandez

編集者：シャーマイン・ヘルナンデス

シャーマイン・ヘルナンデスは、フィリピン文学の  
教師であり、研究者でもある。アテネオ大学修士  
課程を修了しており、教職に就いている。  
アンヴィル出版社の編集者、アダルナハウスの  
プロジェクトコーディネーターを勤めている。  
子どもの時から、成人するまで、好きな本を  
読める限り読むのが夢だった。



**ILUSTRASYON AT LAYOUT**  
Aaron Moises Bonete

イラストレーションとレイアウト：アーロンボネテ

アーロンボネテは、LGBTQの権利の推進者で、  
ゲイの芸術家。ルセナ市在住。彼は絵画、視覚  
芸術の才能があり、マニユエル・S・エンヴェルガ  
大学で純粋芸術を学んだ。そして、5年間、  
さまざまな団体、出版社、代理店において、  
グラフィックデザイナーとイラストレーターとして  
勤務した。



# ANG ALAGA KONG TIGRE



ココイにとって特別な虎。  
ここではマクシンと呼んでいますが、  
太っていて、大きな体です。  
そして虹のようにきれいな縞模様があります。  
遊んだりふざけたりするのも好きなので、  
とても愛されています。  
こんなマクシンのような虎を見たことがありますか？  
みんなここに来て、ココイといっしょに、  
自分の好きな虎を描いてみましょう。  
ケソン州ペレーズの子どもたちの物語の中に、  
共に友人関係を見てみましょう。

